

# 平成29年度 政策推進部の運営方針

部名	政策推進部
部長名	市川 信行

(作成日) 平成 29 年 7 月 3 日

## 【部の基本方針(政策目標)】

政策推進部では、市の政策をまとめ、実行するための施策についての企画・調整をはじめ、市民からの情報を受け止め、市民への情報発信を行うなど、市民との情報交流、市を動かすための職員に関する人事管理等を行っています。

全国的に少子高齢化による人口減少や地方経済の衰退が進む中で、今後にもぎわいや活力ある市としてあり続けるために、困難を極める財政面の健全化や多様化する市民ニーズにこたえられる施策に取組み、市政の情報を多様な広報媒体で積極的に発信することで、市民と協働した行政運営に努めてまいります。

## 【重点課題】

1	柏原市まち・ひと・しごと総合戦略の推進
2	行財政健全化戦略の推進
3	広報広聴活動の推進
4	より効率的・効果的な「働き方」の構築と実施
5	人事評価制度の確立と評価の「質」に関するさらなる成熟

## 【重点課題1】

### 柏原市まち・ひと・しごと総合戦略の推進

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略を推進することで、人口減少に歯止めをかけ、定住化を促進し、持続可能なまちづくりの実現を目指します。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① 市内の公共施設等を活用した「しごとの創生」に取り組みます。

##### イ 達成目標

① 市民意識調査の「就労支援」、「商業」、「工業」、「子育て支援」の項目の満足度を前回数値より高めます。

## 【重点課題2】

### 行財政健全化戦略の推進

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

第2期柏原市行財政健全化戦略(平成27年度～平成31年度)における具体的取組項目の健全化目標を達成するため、PDCAサイクルによる進行管理に加え、財源確保に向けた新たな取組みを実施します。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① 市が実施する全ての事業について、その必要性や費用対効果を精査する事業評価に取り組みます。

##### イ 達成目標

① 事業評価の結果を行財政健全化戦略に盛り込み、財政調整基金を取り崩すことなく、単年度の黒字化を目指します。  
また、市民意識調査の「行財政改革」、「財政運営」の項目において満足度を前回数値より高めます。

### 【重点課題3】

#### 広報広聴活動の推進

##### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

広報誌やウェブサイトなどでの適切な情報発信を行い、SNSによる対話型ツールの活用により、市民が市政に関心を持ち、積極的に市政に参加する市民協働によるまちづくりの実現を目指します。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

① 新たな投稿型SNSの導入に取り組みます。

② 積極的な取材により、「新たな地域資源」や「まちの魅力」を掘り起し、広報かしわら及び特集号に掲載することにより、市民意識の醸造を図ります。

###### イ 達成目標

① 市民意識調査の「市政参画」の項目において満足度を前回数値より高めます。

② 市民が「まちの魅力」を誇りに感じ、住んでみたい、住み続けたいまちとして、定住化を図り、人口減少率を前年度より低下させます。

### 【重点課題4】

#### より効率的・効果的な「働き方」の構築と実施

##### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

職員のワーク・ライフバランスを推進し、働き手自らが「働き方」を変えることにより、業務の実施方法等の見直しや超過勤務時間の縮減、職員の健康の維持増進を目指します。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

① 全庁的な取組みである「時差出勤」の制度を構築し、試行します。

###### イ 達成目標

① 超過勤務時間数を対前年度実績と比較して20%削減します。

## 【重点課題5】

### 人事評価制度の確立と評価の「質」に関するさらなる成熟

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

本市の将来を担うべき人材の育成と、組織力向上、職員のモチベーションの向上に資するため、人事評価制度のさらなる成熟を図ります。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① 評価者の「評価基準」のさらなる統一化を図るとともに、人事評価調整委員会を立ち上げ、評価調整を実施します。

##### イ 達成目標

① 職員から納得を得られる評価制度を確立します。

# 平成29年度 総務部の運営方針

部名	総務部
部長名	福井 浩

(作成日) 平成 29 年 7 月 3 日

## 【部の基本方針(政策目標)】

総務部は、行政運営を円滑かつ効率的に進めるため、市民生活のサポートをはじめ、各部局の機能を十分に発揮させ適正な事務の執行を支える役割を担っています。  
このことから、循環バスの適正運行及び危機管理対策の一層の強化により市民生活の利便性と安心・安全な暮らしの確保に努めるとともに、老朽化した庁舎の保全管理や車両の適正管理、また市が保有する情報資産の厳重なセキュリティ対策、執務を行う上での基盤となる法務能力の向上など職員の執務環境への支援を行ってまいります。

## 【重点課題】

1	職員の法務能力の向上
2	柏原市が保管する重要な情報資産の保護
3	防災体制の強化
4	消防、救急体制の充実

## 【重点課題1】

### 職員の法務能力の向上

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

複雑・多様化する業務に対し、担当業務に関わる法令及び地方自治制度の活用により正確かつ迅速に対処できるよう職員の能力及び知識の向上に取り組みます。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① 中堅職員に法務研修を実施します。

② 課長級、課長補佐級を対象とする法務研修を企画し実施します。

##### イ 達成目標

① 行政事務執行上必要な法律の考え方について理解を深め、活用する技術の向上を目指します。

② 業務の統括又は補佐する上で必要な法的知識や技術の向上を目指します。

## 【重点課題2】

### 柏原市が保管する重要な情報資産の保護

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

柏原市が保管する重要な情報資産の保全を図ります。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① 耐震性の高い建物に新たに専用のサーバー室を設置し、基幹系システムサーバ等の移設を行います。

##### イ 達成目標

① 地震等の大規模災害時においても、早期に通常業務への復旧を可能にします。

### 【重点課題3】

#### 防災体制の強化

##### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

災害に対する意識の改革と減災を目指します。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

① 自主防災組織の結成及び自主防災訓練の実施に取り組みます。

② 各種災害時マニュアルの策定に取り組みます。

###### イ 達成目標

① 自主防災組織率の向上と自主防災訓練内容の充実を図ります。

② マニュアルの策定において災害時の意識改革を行い、防災体制の確立がスムーズに行えます。

### 【重点課題4】

#### 消防、救急体制の充実

##### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

災害発生時は初動活動が重要であることから、いつでも対応が出来るような体制づくりを目指します。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

① 消防団の技術向上を図るために講習会や災害対応訓練に取り組みます。

###### イ 達成目標

① 消防団の技術向上により、迅速な消火活動や災害対応が可能となります。

# 平成29年度 財務部の運営方針

部名	財務部
部長名	野村 英晃

(作成日) 平成 29 年 7 月 3 日

## 【部の基本方針(政策目標)】

財務部は、市税の適正公平な課税と収納を行い、納めていただいた税金を効率的・効果的に市民サービスに活用するため、市の予算や執行の管理、契約事務、工事や購入物品の検査等を主な業務としています。

人口が減少し、市税収入の増が見込めない一方で、少子高齢化に伴い社会保障経費が増加する事が見込まれる上に、公共施設の老朽化の問題等今後の財政運営は益々厳しくなることが予測されます。

財務部では、将来にわたり、持続可能な健全で安定した行財政運営を維持するため、引き続き、歳入の確保を図るために、適正な受益者負担と市税の適正かつ公平な課税徴収を行うとともに、公平・適正な契約・検査事務による経費の節減や適正な経費の支出・適正な事業規模事業の見直しを行うなど財源の確保に取り組み、優先順位を付けた重要施策の実現と行財政の健全化に取り組んでまいります。

## 【重点課題】

1	計画的な財政運営による持続的で健全な行財政基盤の確立
2	適正で公平な賦課徴収
3	適正な入札及び契約の執行



## 【重点課題1】

### 計画的な財政運営による持続的で健全な行財政基盤の確立

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

単年度ごとに重点事項を定める選択と集中を徹底した予算編成を行い、また、歳入の確保や既存事業の見直しを行うなどの行財政の健全化を図り、将来にわたり持続可能で健全な行財政運営を行ってまいります。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

①	一般会計当初予算では財政調整基金の取崩しを余儀なくされましたが、歳入の確保に努めるとともに、執行段階における経費の節減などにより、財源不足額の解消に努めます。
②	財政の健全化を示す指標等の維持及び改善を目指します。

##### イ 達成目標

①	財政調整基金の取崩しを行わずに、黒字若しくは収支均衡の決算を目指します。
②	財政健全化判断比率の基準値未満の維持及び経常収支比率・将来負担比率の改善を図ります。

## 【重点課題2】

### 適正で公平な賦課徴収

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

市税は市民サービスなど行政経費を賄うために欠かせない財源です。課税客体の把握に努め、適正な課税を行い、自主納税の啓発と厳正な滞納整理を基にした収納業務を行うことにより収納率の向上を図り、税負担の公平性を確保します。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

①	各種課税調査を実施し、課税物件の的確な把握を行い、公平・公正な課税徴収を基に、市税に対する信頼と税負担の公平性を確保します。
②	滞納の早い段階で納付相談や納付交渉を行って納付に繋げるとともに、大阪府域地方税徴収機構と連携し、不動産公売の実施など積極的な滞納処分により、困難事案の解消に努めます。

##### イ 達成目標

①	平成28年度収納率を上回ることを目指します。
②	滞納繰越分の収入未済額の縮減を目指します。

### 【重点課題3】

#### 適正な入札及び契約の執行

##### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

契約事務における透明性・公正性・競争性を確保するとともに、特に公共工事については価格だけでなく品質にも配慮した方法を取り入れます。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

①	総合評価方式など価格だけでなく、品質も考慮した業者選定を行ったり、設計金額が130万円を超える工事の施行状況の評価を行い、工事成績評定を通知するとともに、市ウェブサイト公表するなどにより、品質の向上を図ります。
②	入札及び契約内容の透明性を確保するため、入札等監視委員会を開催します。

###### イ 達成目標

①	総合評価方式については竣工後に工事成績評定の結果を踏まえ、総合評価における評価基準の妥当性の検証を行い、設計金額が130万円を超える工事については、工事成績評定の平均点のアップを目指します。
②	入札等監視委員会からいただいた意見については、入札・契約制度改善検討委員会等に諮り、より公正・公平な入札契約制度を構築します。

# 平成29年度 市民部の運営方針

部名	市民部
部長名	脇田 直行

(作成日) 平成 29 年 7 月 3 日

## 【部の基本方針(政策目標)】

市民部は、戸籍や住民基本台帳や国民健康保険、人権、環境などを所管する市民生活に関わりが深い部署です。

まず、市民課では市民の方々に寄り添った親切かつ丁寧な対応を基本に迅速で質の高い窓口業務を提供することにより、市民満足度の向上に努めます。

次に、国民健康保険事業においては、市民の健康に関する意識を高めるとともに保健事業の充実に努め、健康な家庭を築いていただくことで、医療費の抑制を実現し、国保財政の健全化を目指します。

人権施策としましては、人権が常に尊重される地域社会の実現に向け、部落差別やヘイトスピーチの解消などへの啓発や相談体制の充実に取組みます。

環境施策ではごみの減量化を進めるとともに、地域のリサイクル活動を支援します。また、関係機関と連携し河川の水質改善に努めます。

## 【重点課題】

1	窓口業務の充実
2	部落差別解消に向けてのさらなる啓発の推進
3	保健事業の充実に努めることで医療費を抑制するとともに、各種補助金の獲得に努めます。
4	安心して暮らせる生活環境の形成【ごみの分別、減量及びリサイクルの推進】
5	安心して暮らせる生活環境の形成【河川の維持管理】

## 【重点課題1】

### 窓口業務の充実

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

市民にわかりやすい説明と、丁寧な対応により窓口サービスを充実します。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① 職員の自己啓発を促すため研修等を行い、個々のスキルアップを図ります。

##### イ 達成目標

① 市民の窓口サービスへの満足度を高めます。

## 【重点課題2】

### 部落差別解消に向けてのさらなる啓発の推進

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

部落差別解消法の施行に伴う啓発活動及び相談事業の充実を図ります。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① 広報、市ウェブサイト及び市内公共施設等を活用した啓発活動に加え、柏原市人権協会などの関係機関と連携した啓発活動のさらなる充実を図ります。また、相談窓口担当者連絡会議を活用した相談体制の充実を図ります。

##### イ 達成目標

① 市民意識調査の「人権教育」の満足度を前回数値より高めます。

### 【重点課題3】

保健事業の充実を図ることで医療費を抑制するとともに、各種補助金の獲得に努めます。

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

特定健診と人間ドックの受診率の向上を図り、国や府の補助金の継続獲得及び増額に努めます。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

① 特定健診受診率50%、人間ドック受診者数1,000人を目標に、予防医療の活性化を図ります。

② 国及び大阪府の財政調整交付金の継続獲得及びさらなる増額交付に努めます。

イ 達成目標

① 医療費の支出額を、前年度額より、2%(1億2千万円)抑制します。

② 単年度収支の黒字額を、1億4千万円とします。

### 【重点課題4】

安心して暮らせる生活環境の形成【ごみの分別、減量及びリサイクルの推進】

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

ごみの分別、減量及びリサイクルをより一層推進することにより、循環型社会の構築を目指します。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

① 啓発活動を一体的に実施する環境フェアや子供服や陶磁器等のリユースフェアを実施します。また、町会や子供会などによる新聞紙等の集団回収事業を拡大します。

イ 達成目標

① 市民意識調査の「資源の循環利用」、「地球温暖化防止」の満足度を前回数値より高めます。

## 【重点課題5】

### 安心して暮らせる生活環境の形成【河川の維持管理】

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

河川(恩智川)を市民協働で継続的に清掃等を行うことにより、河川の維持管理に努めます。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

- |   |  |
|---|--|
| ① | 恩智川の流域住民の環境美化の意識をさらに向上するため、恩智川ワークショップを開催します。 |
| ② | 定期的に恩智川の河川水質を調査し、また、年1回流域住民とともに清掃を実施します。     |

##### イ 達成目標

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| ① | 市民意識調査の「環境保全活動」の満足度を前回数値より高めます。 |
| ② | 恩智川の水質を向上させます。                  |

## 平成29年度 にぎわい都市創造部の運営方針

部名	にぎわい都市創造部
部長名	脇田 直行

(作成日) 平成 29 年 7 月 3 日

### 【部の基本方針(政策目標)】

にぎわいのあるまちづくりのためには、まず、商工業や農業の振興が必要不可欠です。そのために、にぎわい都市創造部では市内事業所のニーズ等に応じた施策を進めていきます。また、農業振興につきましては、特に農業後継者や新規就農者の育成に力を入れ、農業の活性化と遊休農地の抑制を図ります。さらに、まちのにぎわいには“人”が重要です。そのためには現在の自治会活動を支援するとともに、より一層安全なまちづくりのため、防犯カメラの設置をはじめとした防犯対策を進めていきます。また、住みやすいまちづくりとともにより多くの人に本市の文化や歴史、特産物、自然、風土などを知っていただくため、積極的に市外へ飛び出し、他府県の自治体や民間企業とも連携しながら、さまざまなPR活動を行います。これらにより、一人でも多くの人に「ええとこやん、柏原」と感じていただき、本市を訪れ、また、住んでいただけるような施策に取り組んでいきます。

### 【重点課題】

1	農業・商業・工業等の産業振興
2	防犯カメラ設置の推進
3	自治会活動の支援の強化
4	若者の移住・定住化の促進
5	地域資源の活用による交流人口の増加

## 【重点課題1】

### 農業・商業・工業等の産業振興

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

- ・農業後継者を中心に新規就農者の育成を図ります。
- ・地元農産物などの知名度アップを図ります。
- ・商工業者の新規顧客の獲得や販路拡大を図ります。
- ・消費生活相談体制の強化を図ります。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

①	<b>【農業】</b> ・ぶどう担い手塾を開講 ・新規就農者又は農業後継者の経営改善のための支援 ・市外での地元農産物等のPR
②	<b>【商工業】</b> ・市内事業所情報サイト「柏原・まち・ひと・しごとnet」の充実とサイトの周知を図り掲載事業所数を増やします。 ・市内の空き店舗を活用する新規出店者を増やします。 ・消費生活センターを設置し、より相談しやすい環境づくりと啓発の強化に努めます。

##### イ 達成目標

①	市民意識調査の「農業」満足度を前回数値より高めます。
②	市民意識調査の「商業・工業」満足度を前回数値より高めます。



## 【重点課題2】

### 防犯カメラ設置の推進

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

地域の身近な通勤通学路等については町会への補助制度により、主要幹線道路など広域的な防犯環境の整備や市外からの犯罪流入阻止に効果的な箇所については、市主体により防犯カメラ設置することで、安全安心なまちづくりを目指します。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① 警察の協力を得ながら、市が主体となり、市内8カ所に防犯カメラを設置します。

##### イ 達成目標

① 市民意識調査の「防犯体制」満足度を前回数値より高めます。

### 【重点課題3】

#### 自治会活動の支援の強化

##### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

環境、安全安心、福祉など様々な公益活動を実施している自治会を直接支援することで、地域の活性化や協働の推進を図ります。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

① 市内自治会の公益的活動に要する経費に対し、直接補助する制度を開始します。

###### イ 達成目標

① 市民意識調査の「コミュニティ活動」満足度を前回数値より高めます。

### 【重点課題4】

#### 若者の移住・定住化の促進

##### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

・子育て世代の女性等の雇用創出を図ります。  
・若い世代の転入増加、転出抑制を図ります。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

① ・ハローワークとの一体的事業を進めることにより、子育て中の母親に就業を促します。  
・子育て中の母親に対し民間活力を利用した働き場所を創出します。

② ・子育て世代を対象とした支援を行うことにより、移住・定住化を促進します。

###### イ 達成目標

① ・子育て世代の人口増加を図ります。

② ・雇用の創出による経済効果が見込めます。

## 【重点課題5】

### 地域資源の活用による交流人口の増加

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

豊かな自然環境や歴史的な資源を活かし、交流人口の増加による観光振興と地域活性化を図ります。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① 柏原市、香芝市、王寺町、三郷町の2市2町による広域観光ルートの整備に向けた準備を進めます。

##### イ 達成目標

① エリア全体の価値を高めることにより、柏原市の魅力や認知度を高め、多くの方が訪れるにぎわいのあるまちを目指します。

## 平成29年度 健康福祉部の運営方針

部名	健康福祉部
部長名	石橋敬三

(作成日) 平成 29 年 7 月 3 日

### 【部の基本方針(政策目標)】

2025年問題など超高齢化社会に対応する中長期的な視点に立ち、第4次柏原市総合計画で掲げる政策目標「地域のつながりの中で誰もが健康で安心して暮らしている」の実現を目指して施策を推進します。

この政策目標を達成するため、支援を要する市民一人ひとりのニーズを的確につかみながら、基本コンセプトとして、市民の連携のなかでお互いが支え合い、暮らしを守るための仕組みづくりに取り組んでまいります。

つきましては、高齢者、障害者など誰もが、身近な地域で不安なく自立して暮らしているまちを目指し、支え合える環境を整えつつ、生活困窮者への自立支援、高齢者の多様なニーズに対応した施策や、障害者の自立支援、市民の健康づくり、安心して利用できる福祉サービスの提供などに取り組めます。

### 【重点課題】

1	生活困窮家庭への支援
2	高齢者が互いに支え合い生きがいを持って安心して暮らせる地域づくりの推進
3	障害者への支援及び障害への理解促進
4	市民一人ひとりが健康的に安心して暮らせるための支援
5	健全な福祉サービス等の提供のため事業者に対する運営指導の実施

## 【重点課題1】

### 生活困窮家庭への支援

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

要保護者に対しては、生活保護制度を適用し、適正実施を行うとともに、生活保護に至る前の段階にある生活困窮者に対し生活相談等を実施し自立の促進を図ります。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

①	生活保護の適正実施、医療扶助費抑制のためジェネリック医薬品の普及促進を図ります。
②	生活困窮者自立支援事業において、貧困の連鎖防止のため「子どもの学習支援事業」の拡充を図ります。

##### イ 達成目標

①	ジェネリック医薬品の普及率(数量ベース)を70%にします。
②	新たな場所での事業開始の準備を進めるとともに、高校中退防止の支援体制を構築します。

## 【重点課題2】

### 高齢者が互いに支え合い生きがいを持って安心して暮らせる地域づくりの推進

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

高齢者がいきいきと安心して暮らすことができるよう、自ら介護予防に取り組み、互いに支え合う地域づくりや、地域で介護を支えるネットワークの構築に取り組みます。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

①	高齢者が自ら取り組み、地域の居場所や介護予防の拠点となる地域サロンの開設数や認知症カフェの参加者を増やします。
②	総合事業の開始にあたり、生活支援コーディネーターを配置し、地域の支え合い体制づくりを推進するとともに、多職種間の連携を図り、地域ケア会議を充実させます。

##### イ 達成目標

①	地域サロンを23か所から新規に5か所増やし、28か所にします。また、認知症の方やその家族を地域で支えるため、認知症カフェの参加者を、去年の延べ108人から150人に増やします。
②	地域のネットワークの構築に向け、協議体の設置に取り組むとともに、地域ケア会議の開催数を去年の2回から10回以上に増やします。

### 【重点課題3】

#### 障害者への支援及び障害への理解促進

##### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

障害者支援のための計画「第5期障害福祉計画及び障害児福祉計画」を策定し、障害者及び障害児のサービスを総合的かつ計画的に実施していきます。また、ヘルプカード及びヘルプマークの普及率を上げるとともに、障害者のみならず、すべての市民に対して認知度を高め、ヘルプカード及びヘルプマークが有効に活用できる環境を整備します。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

①	計画策定にあたり、策定委員会を組織するとともに、アンケート等により障害福祉関係者や市民の意見を聴取し、多様なニーズに対応できる計画を策定します。
②	広報かしわらへの記事掲載、公共施設や障害福祉サービス事業所等にポスター掲示やチラシ設置を行う。さらに障害者週間等に街頭キャンペーンを実施します。また、手帳(身障者・療育・精神保健福祉)の新規交付者に対して、ヘルプカード及びヘルプマーク申請の案内を強化します。

###### イ 達成目標

①	平成30年度からの実施に向け、本年度内に「第5期障害福祉計画及び障害児福祉計画」を策定します。
②	柏原市では年間約320名に手帳を新規交付しますが、これと同時にヘルプカード及びヘルプマーク申請の案内も行い、新規手帳交付者全員にヘルプカード及びヘルプマークを交付します。

### 【重点課題4】

#### 市民一人ひとりが健康的に安心して暮らせるための支援

##### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

市民が健康の大切さを認識し、自ら健康管理に取り組めるように、第3期健康かしわら21計画を着実に推進します。とりわけ、受診率の伸びを期待されているがん検診の受診率向上をめざします。また、妊娠から出産後までの連続した包括的支援体制を構築し、母子の健康増進を支援します。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

①	がん検診について、従来の集団検診と市内医院での個別検診に加え新たに大阪がん循環器病予防センターでの個別検診を導入し、受診の選択肢を増やすと共に、広報かしわら、市ウェブページなどを使い受診勧奨を強化します。
②	妊娠届時に保健師による面接を行い、妊婦が安心して出産、育児に取り組めるよう早期から包括的に支援します。

###### イ 達成目標

①	がん検診受診率を胃5.5%・大腸11.5%・肺4.5%・乳24%・子宮25.5%に向上させます。
②	妊娠届時の面接について、平成28年度実績65%を超え、100%を目標とします。

## 【重点課題5】

### 健全な福祉サービス等の提供のため事業者に対する運営指導の実施

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

健全な福祉サービス等が提供されるように、市が指導監督の権限を有する社会福祉法人及び各種福祉サービス事業者に対して適切な運営指導を行います。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

①	社会福祉法、介護保険法など関係法規に基づき事業者の指導・監査等を実施します。
②	平成30年4月から実施する市内介護保険サービス事業者の新規・更新に係る審査事務手数料の徴収の準備を進めます。

##### イ 達成目標

①	各種福祉サービス事業者に対する集団指導の開催、及び65事業者に対し実地指導等を実施します。
②	審査事務手数料の徴収について実施決定し、市内介護保険サービス事業者等への周知を図ります。

## 平成29年度 こども未来部の運営方針

部名	こども未来部
部長名	石橋敬三

(作成日) 平成 29 年 7 月 3 日

### 【部の基本方針(政策目標)】

「安心して子供を産み、育てることができる柏原市」の実現に向け、子育て環境の充実を図るため、親の就労等による保育ニーズへの対応、核家族化の進行等による子育てへの不安や負担感、孤立感に対する支援の充実などに取り組みます。

そのため、少子化の進展に影響を受けず増え続ける保育ニーズに対応し、併せて、園児の減少が進行する公立幼稚園の問題に対応するため、認定こども園の開設に向けた取り組みを進めます。

また、放課後児童会については、引き続き、待機児童ゼロの継続に努め、保育所については、保育士の確保等に努め、待機児童の解消を目指します。

### 【重点課題】

1	子育て支援の充実
2	待機児童の解消



## 【重点課題1】

### 子育て支援の充実

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

柏原市の子育て環境の充実化を図るため認定こども園の開設に向けた取り組みを進めます。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

- |   |   |
|---|---|
| ① | 幼保一元化による認定こども園開設のための実施計画(案)を公表し、広く市民の意見を伺います。 |
| ② | 公立の幼稚園教諭と保育士との人事交流を年間を通じて行います。                |

##### イ 達成目標

- |   |  |
|---|--|
| ① | 幼保一元化による認定こども園開設に向けた実施計画を策定します。                          |
| ② | 認定こども園の運営に必要な知識及び能力を有する人材の育成を図るとともに、公立幼稚園及び保育所の活性化を図ります。 |

## 【重点課題2】

### 待機児童の解消

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

保護者が安心して子どもを預け、就労を継続できるようにします。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

- |   |                                      |
|---|--------------------------------------|
| ① | 保育士を確保して、受入枠の拡大を図ります。                |
| ② | 必要に応じ教室及び指導員を確保して、安定した放課後児童会運営を図ります。 |

##### イ 達成目標

- |   |                      |
|---|----------------------|
| ① | 保育所の待機児童の解消を図ります。    |
| ② | 放課後児童会の待機児童ゼロを継続します。 |

# 平成29年度 都市デザイン部の運営方針

部名	都市デザイン部
部長名	森本 貞男

(作成日) 平成 29 年 7 月 3 日

## 【部の基本方針(政策目標)】

都市デザイン部では、道路、公園、河川等の都市基盤施設について、成長と活力及び安全と安心の観点から、柏原市の発展、市民の安全性や利便性の向上に必要なインフラ整備を推進します。

災害に強いまちづくりを実現するために、生活基盤施設整備と橋りょうなどの計画的な維持補修や長寿命化及び耐震補強に取り組み、住宅等に対しては耐震化及び空家等対策の促進を図り、公園や広場、緑地を災害時には一時的な避難もできるように、安全で安心な施設として維持保全に努めます。

また、交通安全対策として警察や交通安全協会と連携し交通事故や放置自転車の減少に努め、市民の交通安全意識の高揚を図るため、啓発活動の充実を図ります。

## 【重点課題】

1	効果的・効率的な道路整備の推進
2	計画的な維持補修の推進
3	交通安全対策の推進
4	住宅・建築物の耐震化の促進
5	空家等対策の推進
6	安全で快適な公園や広場などの確保及び緑の環境の保全

## 【重点課題1】

### 効果的・効率的な道路整備の推進

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

誰もが安全で安心して移動できる歩道のバリアフリー化を推進するとともに、道路の拡幅により車の通行が困難な危険箇所の解消を目指し、広域交通網では、良好な市街地の形成と交通渋滞の解消を図るための取組みを行います。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

①	上市法善寺線は、都市計画道路大県本郷線の完成後、交通量の増加が見込まれることから、スムーズな交通処理を図るため、接道交差部の整備に必要な用地確保に向けて、引き続き用地鑑定や物件補償の算定等を行い、用地取得の交渉を進めていきます。
②	市道畑信貴線に接道している信貴太平寺線の整備を図るため、道路拡幅に必要な用地の確保に向け、用地測量及び境界確定業務を進めていきます。
③	近鉄大阪線の堅下駅及び法善寺駅の利便性及び安全性の向上を図るため、両駅のバリアフリー化に向けて、堅下駅・法善寺駅周辺地区のバリアフリー基本構想策定業務に着手します。

##### イ 達成目標

①	接道交差点部の整備を行うことで、スムーズな交通処理ができ、また歩道設置による歩行者の安全が確保されることとなります。
②	信貴太平寺線の道路拡幅の整備を行うことで、大型車両と一般車両の相互通行の安全確保や、農業生産の向上が図れることになるとともに、奈良県側から竜田古道の里山公園へのアクセスがスムーズになります。
③	堅下駅・法善寺駅周辺地区のバリアフリー基本構想を策定することで、両駅周辺のバリアフリー化により、市民の利便性及び安全性の向上が図れます。

## 【重点課題2】

### 計画的な維持補修の推進

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

道路、橋りょうの維持管理については、計画的な維持補修及び長寿命化に取り組むとともに、点検パトロールの強化により、通行の安全確保や利便性の向上に取り組めます。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

①	一級河川大和川及び国道25号を跨ぐ国分寺大橋は、地域防災計画において、地域緊急交通路に位置付けられている路線上の重要な橋であり、ライフサイクルコストの低減と長寿命化及び防災上の安全と安心を図るため、橋りょう長寿命化計画に基づく修繕と大規模地震に備えた耐震補強工事に着手します。
②	道路の維持補修を計画的に行うために、舗裝修繕計画に基づき、老朽化した舗装面の修繕工事を行います。
③	道路法の改正により、橋りょうについては、5年に一度の近接目視による点検が道路管理者に義務付けられたことから、平成24年度に続き、橋りょう点検業務を行います。

##### イ 達成目標

①	国道25号から国分寺大橋を渡った西側に位置する青谷運動広場は、柏原市地域防災計画において、災害時用の臨時ヘリポートや、仮設住宅候補地にもなっていることから、国分寺大橋の、耐震補強を行うことで、大規模地震災害時の救命救助活動や支援物資の輸送等に、重要な役割を果たすことができます。
②	老朽化した舗装面の修繕工事を行うことで、車両及び歩行者の安全な通行が確保できます。
③	橋りょう点検を行うことで、現状が把握でき、点検結果で得た情報により、合理的かつ効果的な維持管理を行うことができます。

### 【重点課題3】

#### 交通安全対策の推進

##### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

自転車等放置禁止区域での自転車放置ゼロを目指します。  
啓発活動を充実させ、市民の交通安全意識の向上を図ります。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

- |   |  |
|---|--|
| ① | 自転車等放置禁止区域での自転車等の放置防止の啓発活動を行います。                                       |
| ② | 交通安全キャンペーン、ホームページ、フェイスブック、市広報等の啓発活動を行います。<br>市内小学校等において交通安全教室を実施いたします。 |

###### イ 達成目標

- |   |  |
|---|--|
| ① | 前年度より放置自転車等への警告札貼付枚数の増加および移動保管台数の減少をめざします。 |
| ② | 前年度より市内交通事故発生件数の減少をめざします。                  |

## 【重点課題4】

### 住宅・建築物の耐震化の促進

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

住宅・建築物の耐震診断、改修等により耐震化を促進することで、大規模な地震から市民の生命・財産を守ります。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

- |   |   |
|---|---|
| ① | 耐震化の現状や課題等を分析することにより、今後の方針や目標等を示します。  |
| ② | 既存建築物の耐震診断や木造住宅の耐震改修についての補助制度を継続し耐震化への支援に取り組みます。また、建物所有者に対し広報誌や全戸回覧などで制度の啓発に努めます。 |

##### イ 達成目標

- |   |   |
|---|---|
| ① | 柏原市住宅・建築物耐震改修促進計画の改定を行います。                      |
| ② | 耐震診断及び改修補助を実施することで、大規模な地震で倒壊する可能性の高い住宅等を減少させます。 |

## 【重点課題5】

### 空家等対策の推進

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

柏原市空家等対策計画に基づき、今後も増加すると予想される空家等の利活用や適正管理の促進に努めます。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① 平成28年度に行った現地調査を基に、悪影響の高いと思われる空家等については詳細な調査を再度行い、管理不全な空家等の把握に努めます。

##### イ 達成目標

① 再調査により空家等の点数化を行うことで優先順位を確認し、所有者に対し啓発文書の送付や助言・指導等で改善や除却を促すことにより、周辺への安全確保等を促進します。

## 【重点課題6】

### 安全で快適な公園や広場などの確保及び緑の環境の保全

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

地域のインフラとして愛着のある安全で快適な公園・広場の確保及び緑地の保全を目指します。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

①	市民の方々との協働による草花の植栽等を通じて、みどり豊かなまちづくりの推進に努めるとともに、安全、安心な公園のために必要な施設の点検、補修、樹木の剪定などを行います。
②	土砂等による土地の埋め立て等の規制に関する条例に基づき、土砂災害防止のためパトロールに努めます。

##### イ 達成目標

①	市街地での緑化推進、公園等の巡視や草抜きゴミ拾い等の軽易な作業については市民協働を呼びかけ、ご利用者の皆様に愛着を感じていただける公園づくりに取り組んでまいります。
②	土砂条例に関する無許可事業の防止を行います。



# 平成29年度 上下水道部の運営方針

部名	上下水道部
部長名	山田 雄彦

(作成日) 平成 29 年 7 月 3 日

## 【部の基本方針(政策目標)】

上下水道部では、災害に強く快適な生活環境のまちづくりのため、今年度も引き続き水道事業・下水道事業を進めてまいります。

### 【水道事業】

水道事業につきましては、高度経済成長期に整備された水道管路や施設の老朽化に伴う更新が課題となっている中で、人口減少、節水機器の普及、節水意識の向上などから使用水量は年々減少し、それに伴い収益が減少しております。そのため今後の経営状況が厳しくなることが予測されますが、「柏原市水道ビジョン」に基づき、災害に強い水道システムの再構築を計画的に進め、市民の方々に安全で良質な水道水を安定的、効率的に供給してまいります。

### 【下水道事業】

下水道事業につきましては、昨年に引き続き、「公共下水道整備第7次五箇年計画」に基づき、汚水整備、浸水対策、生活排水対策の各事業を進めてまいります。

汚水整備につきましては、計画的な整備により、生活環境の改善と公共用水域の水質向上を図ってまいります。

浸水対策につきましては、浸水被害から市民の方々の生命、財産を守るため、老朽化が進んでいる雨水ポンプ場施設の更新に向けた準備を進めるなど、突発的な大雨による浸水被害の軽減に向けた対策を進めてまいります。

生活排水対策につきましては、平成28年度に引き続き、今年度も下水道整備計画区域外における市町村設置型の浄化槽整備推進事業を進めてまいります。

## 【重点課題】

1	水道管路・施設の効率的な整備、更新の推進
2	公共下水道整備第7次五箇年計画の推進

## 【重点課題1】

### 水道管路・施設の効率的な整備、更新の推進

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

安全で良質な水を安定的、効率的に供給するため老朽化した管路、施設の整備、更新を進めます。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

- |   |   |
|---|---|
| ① | 老朽化した管路、約3.7kmを耐震性のある管で更新し、地震に強い水道管路を構築します。 |
| ② | 円明第1配水池に緊急遮断弁を設置し、配水池からの貯水流出を防止し飲料水を確保します。  |

##### イ 達成目標

- |   |   |
|---|---|
| ① | 平成29年度末では、管路延長約257kmの内、約101kmが耐震化され耐震適合化率は39.3%になります。 |
| ② | 危機管理対策として、地震発生時の飲料水を確保します。                            |

## 【重点課題2】

### 公共下水道整備第7次五箇年計画の推進

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

平成32年度末人口普及率87.6%を目指し、未整備区域の污水整備を進めるとともに、浄化槽の設置及び維持管理を行い、生活排水対策を進めます。  
また、市民が大雨時、安全に避難できるよう、浸水被害の危険度を示す内水ハザードマップ作成の準備を進めます。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

- |   |                                     |
|---|-------------------------------------|
| ① | 約5ヘクタールの污水整備を行うとともに、10基の浄化槽設置を行います。 |
| ② | 内水ハザードマップ作成に必要な浸水シミュレーションを行います。     |

##### イ 達成目標

- |   |   |
|---|---|
| ① | 污水整備を進めることにより、平成29年度末では、人口普及率約86.5%となります。<br>また、平成29年度末で、これまでに設置した浄化槽基数は80基となります。 |
| ② | 浸水シミュレーションを行うことにより、内水ハザードマップ作成の準備が整い、市民の方々の安全確保に役立てることができます。                      |

## 平成29年度 病院事務局の運営方針

局名	病院事務局
局長名	石井 秀幸

(作成日) 平成 29 年 7 月 3 日

### 【部(局)の基本方針(政策目標)】

人口減少や少子高齢化が急速に進展する中、医療需要が大きく変化することが見込まれています。  
市立柏原病院は、市民が求める医療需要を適切に把握し、地域の基幹病院として役割を果たすため、医療提供体制の更なる充実に努めるとともに、経営状況が市政全般に大きな影響を及ぼすことから、病院職員一丸となって、経営改善に取り組みます。  
具体的な取り組みとして、平成32年度までの市立柏原病院新改革プラン(平成28年度～平成32年度)を着実に実行し、安全で安心な医療を、継続的に提供できる体制に努めます。

### 【重点課題】

1	医療提供体制の充実
2	経営改善
3	市立柏原病院新改革プラン(平成28年度～平成32年度)の実行

## 【重点課題1】

### 医療提供体制の充実

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

市民の医療ニーズに応じていきます。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① 救急診療、周産期・小児医療の充実に努めます。

② 緩和ケアを含めたがん診療の充実に努めます。

##### イ 達成目標

① 外科救急の曜日拡充、分娩件数の増加を目指します。

② 緩和ケア病棟(17床)の早期開設及び病棟運用の充実に目指します。

## 【重点課題2】

### 経営改善

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

経常収支の均衡、資金不足額の改善を目指します。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① 病床稼働率アップに取り組めます。

② 経費の削減に取り組めます。

##### イ 達成目標

① 病診連携を強化し、紹介率のアップ及び病床稼働率84%以上を目標とします。

② 医業収益に占める「材料費・薬品費・委託費等」の割合を前年度数値より低くします。

**【重点課題3】**

**市立柏原病院新改革プラン(平成28年度～平成32年度)の実行**

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

医療提供体制の充実と健全経営の実現を目指します。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

① 新改革プランを着実に実行します。

イ 達成目標

① 医療機能等指標に係る数値目標、経営指標に係る数値目標の達成に取り組めます。

## 平成29年度 教育部の運営方針

部名	教育部
部長名	尾野 晋一

(作成日) 平成 29 年 7 月 3 日

### 【部の基本方針(政策目標)】

義務教育を取り巻く環境は急速に変化しています。平成27年4月には「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正に伴い、地方教育行政の責任の明確化や迅速な危機管理体制の構築、首長との連携強化などが求められました。これを受け、平成27年度から総合教育会議が定期的に開催され、平成26年3月策定の「柏原市教育振興基本計画」の後期計画(平成29年度から平成31年度まで)である改訂版を今般策定し、この5月開催の第1回総合教育会議において市長が定める教育に関する「大綱」に位置付けられました。また、教科指導においては、道徳が特別な教科として小学校(平成30年度から)、中学校(平成31年度から)で開始されるとともに、小学校中学年(3,4年生)では「外国語活動」、高学年(5,6年生)では「外国語科」が平成32年度から導入されます。

このように教育改革の時代ですが、本市の教育理念『「かしわらっ子」はぐくみ憲章』(平成20年策定)にある「15の春にひとすじの意志をもったひたむきな姿勢をつらぬく若者の育成」を期して、「柏原市教育振興基本計画」に定めた4つ基本方針に基づく教育行政を市民と協力しながら推進していきます。

### 【重点課題】

1	幼小中一貫教育を推進します。
2	知・徳・体の調和のとれた子どもを育みます。
3	社会全体で健やかな子どもを育みます。
4	安全・安心で、質の高い教育環境をつくれます。

## 【重点課題1】

幼小中一貫教育を推進します。

### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

- ①各中学校区で、幼小中11年間を見通した教育活動の充実を目指します。
- ②本市一貫教育の発展した形となる施設一体型一貫校や、義務教育学校、コミュニティスクールの設置を目指します。

### (2) 今年度の目標

#### ア 活動目標

- ①各中学校区で教員間連携、子どもの交流・連携、家庭・地域・学校の連携・協働を充実させます。
- ②施設一体型一貫校、コミュニティスクール、義務教育学校について研究・調査し、設置に向け推進します。

#### イ 達成目標

- ①各学校園長の成果報告や、各学校園の子ども、保護者、教員対象の学校評価、市民意識調査の「教育指導」の満足度を前回数値より高めます。
- ②年次計画を定めるとともに、保護者、地域へ周知を図り、一定の理解を得ます。

## 【重点課題2】

知・徳・体の調和のとれた子どもを育みます。

### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

- 家庭、地域、学校が連携・協働して、以下に取り組めます。
- ①「確かな学力」: 個に応じた指導を通して、「全国学力・学習状況調査」や府の「チャレンジテスト」、市独自の「かしわらっ子はぐくみテスト」などで、継続的に府や全国の平均以上の結果を目指します。
  - ②「豊かな心」: 人権教育や道徳教育、キャリア教育の充実を通して、いじめ、不登校等の問題行動の減少を目指すとともに、夢や志をはぐくむ教育活動の充実を目指します。
  - ③「健やかな体」: 学校保健体育、学校給食の充実により、将来にわたり、体や健康に留意し自己管理できる力の育成を目指します。

### (2) 今年度の目標

#### ア 活動目標

- ①市独自で児童の学力とその個性や心の有り様も調査する「かしわらっ子はぐくみテスト」を継続実施し、効果的な活用により、学力向上と個性の伸長等につなげるよう学校を指導します。なお、平成32年度より始まる小学校英語科については、スムーズに開始できるよう丁寧な準備を進めます。
- ②平成30年度から始まる「特別の教科 道徳」が円滑にスタートできるよう、丁寧な準備を行います。また、いじめ問題については、命に関わることもあるため、未然防止、早期発見、早期対応等、学校園の取組みを支援していくとともに、様々な機会を利用して啓発を図ります。
- ③各校で学校保健委員会が円滑に開催できるよう連絡・調整します。安心・安全な学校給食の実施を通して、食育の充実を図ります。

#### イ 達成目標

- ①・各学校園長の成果報告や、各学校園の子ども、保護者、教員対象の学校評価、市民意識調査での「教育指導」満足度を前回数値より高めます。  
・全国学力・学習状況調査やチャレンジテストの各教科・区分における本市の平均正答率が、大阪府の平均正答率を上回ります。

### 【重点課題3】

社会全体で健やかな子どもを育みます。

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

- ①子どもの成長には、学校だけでなく、家庭や地域社会との関わりが大きく影響を及ぼします。そのために青少年の健全育成に取り組めます。
- ②スポーツによる健康増進を図るため、身近な地域で気軽にスポーツに親しめる機会と施設の充実に努めます。
- ③子どもから高齢者まで、多様な学習環境を整えるため生涯学習の充実に取り組めます。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

- |   |   |
|---|---|
| ① | 青少年健全育成活動として、通学時の見守り活動や放課後子ども教室(のびのびルーム)の開催、更には通学合宿をボランティアの協力を得て実施します。  |
| ② | 生涯スポーツの場として、「スポーツフェスティバルin柏原」や「柏原シティキャンパスマラソン」等を開催し、更にはサンヒルの庭球場と屋外プールの指定管理者による管理や恩智川遊水地内での新たな市民スポーツ広場(グラウンド)の整備を進めます。 |
| ③ | 公民館、図書館、歴史資料館、更には自然体験学習施設等を活用して、様々な催しや講座等を開催することで前年以上の利用を促進します。   |

##### イ 達成目標

- |   |   |
|---|---|
| ① | ・市民意識調査の「青少年の健全育成」や「スポーツ振興」、「生涯学習」の満足度を前回数値より高めます。<br>・社会体育施設や生涯学習施設の利用状況等について、前年度数値を上回ります。 |
|---|---|

### 【重点課題4】

安全・安心で、質の高い教育環境をつくります。

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

- ①安全・安心な学校施設の環境整備に向けては、中学校校舎の耐震化の完了や小中学校の普通教室への空調設備の設置、トイレの洋式化を含むトイレ改修などを進めます。
- ②小・中学校の適正規模・適正配置基本方針に基づき、保護者や地域住民の理解と協力を得ながら小・中学校の再編を進めます。
- ③教育の機会均等とその確保に向け、支援を必要な児童・生徒へは人的及び経済的な援助を行います。

##### ア 活動目標

- |   |   |
|---|---|
| ① | 柏原中学校の校舎耐震化工事及び堅下北中学校の普通教室への空調設備の設置を完了し、他の5中学校の空調設置に係る設計業務を行います。          |
| ② | 小・中学校の適正規模・適正配置につきましては、国分中学校区の小規模化しています国分東小学校の保護者や校区住民への現状説明や意見交換等を開始します。 |
| ③ | 支援を必要とする児童・生徒には必要な教員や介助員等を配置し、経済的な支援として就学援助や支援教育就学奨励費を適正に支給します。           |

##### イ 達成目標

- |   |                               |
|---|-------------------------------|
| ① | 市民意識調査の「教育環境」の満足度を前回数値より高めます。 |
|---|-------------------------------|